

# 平成25年度事業計画（案）

## 〔事業方針〕

「**県民一人ひとりがきらめき、元気で活力ある住み良い社会の実現**」に寄与するため、県民の自主的・主体的な県民活動を支援し、男女がともに協力し参画する社会の形成や、地域性豊かで多彩な文化芸術活動の振興などに資する事業を総合的に推進する。

## 〔重点目標〕

25年度では、特に、新たな公益財団法人としての運営を速やかに軌道に乗せるため、「今後の財団運営の指針」（25年3月策定）に沿って、一体的で効率的な事業の実施に努める中で、財団の新たな活力を創造していく。

- ☆ 事業全体の水準と分野別のバランスに配慮しながら、「支援事業」、「普及啓発事業」、「交流ネットワーク事業」、「秋吉台国際芸術村管理運営事業」、「ファンド事業」の**5本柱**により事業を実施し、広く社会に貢献する
- ☆ 県民活動団体の活動への支援や多様な主体との協働を促進し、地域全体で**県民活動**を支える体制づくり、風土づくりを推進する
- ☆ **男女共同参画社会**に向けた啓発や男女共同参画の実現に資する活動に対する支援を行い、男女がともに参画する社会環境の整備を促進する
- ☆ 県内各地域の地域文化活動や郷土文化活動への支援を行い、**地域文化**の振興を図るとともに、文化施設の運営を通じて文化芸術活動を振興する

## 〔事業内容〕

### 支援事業

\*

#### I 活動助成事業

##### 1 きらめき活動助成事業（予算額：25,570千円）

より質の高い地域課題解決型の助成事業として、活動の段階やレベルに応じた2つのコースにより、総合的に支援する。

育成支援コース → チャレンジプロジェクト支援コース

#### 【育成支援コース】

##### ①スタートアップ助成事業

団体の立ち上げ、新たに取り組む活動に対する助成

（活動の拠点整備、普及啓発、ネットワーク形成、研修、人材養成等）

助成金額	10 / 10以内	10万円以内
件数	25団体程度	

## ②ステップアップ助成事業

活動のレベルアップや定着化、自立化を図る活動に対する助成  
(活動の拠点整備、地域の課題に対する取組等)

助成金額	1年目：10/10以内、2年目：1/2以内 20万円以内（1年当たり）
件数	10団体程度

## 【チャレンジプロジェクト支援コース】

### ①県民活動助成事業

地域のニーズに即した社会的課題の解決に寄与し、波及効果の期待できる先駆的・モデル的活動に対する助成

[重点…暮らしの安心安全、子育て支援、中山間振興、環境保全、スポーツ等]

助成金額	10/10以内 50万円以内
件数	8団体程度

#### ※指定助成

寄付者の意向により、特別天然記念物「八代のナベヅル及びその飛来地」の保全活動を行っている「NPO法人ナベヅル環境保護協会」に対して助成

### ②男女共同参画助成事業

男女共同参画社会の実現に向けて広域的に波及する普及啓発の取組や課題解決に寄与する活動に対する助成

[重点…男女の人権尊重、仕事と家庭の調和、女性の社会参画、異業種交流等]

助成金額	10/10以内 50万円以内
件数	3団体程度

### ③文化活動助成事業

主体的・独創的な文化活動で地域文化の振興に寄与する活動や、特色ある郷土文化の保存・伝承に効果的な活動に対する助成

◇地域文化活動（芸術文化活動、文化交流、人材・団体育成、文化意識の高揚）

助成金額	助成対象経費から入場料等収入を除いた額の1/2以内 100万円以内
件数	7団体程度

◇郷土文化活動（郷土文化の普及・振興、保存・伝承）

助成金額	助成対象経費から入場料等収入を除いた額の1/2以内 30万円以内
件数	3団体程度

## 2 ボランティア活動振興事業（予算額：9,346千円）

### ①企業等ボランティア活動支援

ボランティア活動支援等で豊富な実績のある「山口県社会福祉協議会」が行う事業に対して助成（企業等社会貢献活動、勤労者ボランティア活動の支援事業）

### ②ボランティア活動保険掛金補助

県民の自主的なボランティア活動を支援するため、全国社会福祉協議会が実施するボランティア活動保険の掛金の一部を補助（1人当たり280円×1/2）

### ③青少年育成ボランティア活動振興事業

青少年ボランティア養成等で豊富な実績のある「山口県青少年育成県民会議」が行う事業に対して助成（青少年育成ボランティア養成・実践事業等）

## II 活動支援事業

### 1 講師・アドバイザー派遣事業（予算額：1,660千円）

地域における男女共同参画やまちづくり等の活動を進める団体・グループ、事業所等の要請に応じ、研修会等に専門知識を有する講師やアドバイザーを派遣する。

◇講師・アドバイザー；50名（各分野の学識経験者、活動実践家等）

◇派遣分野；3つの分野

【共通】 組織運営、事業企画（※融資等経営相談を含む）

【男女共同参画】 男女共同参画全般、DV・デートDV、仕事と生活

【県民活動】 県民活動全般、防災、スポーツ

◇派遣回数；60回程度

### 2 活動フォローアップ事業（予算額：800千円）

助成金交付団体が行う助成事業を訪問し、助成金が有効に活用され、当該事業が適切に実施されているかを確認するとともに、適切に助言を行う。

特 助成事業に関するアンケート調査

## 普及啓発事業

\*

### I 啓発プロジェクト事業

#### 1 県民活動パワーアップ事業（予算額：4,200千円）

県民活動への理解と参加の促進を図るため、県との実行委員会方式により実施する。

##### ①県民活動促進期間キャンペーン

県民活動促進期間（10月～11月）に、普及啓発のキャンペーンを実施

◇ポスター・リーフレットの作成配布、県民活動写真展の開催

◇新シンボルマークの制定

②県民活動推進フォーラム

県民参加の地域づくりの拡大と定着を図るフォーラムを開催

開催日	平成25年11月
開催場所	柳井市
実施内容	講演、意見交換会等

③やまぐち県民活動パワーアップ賞

特に優れた活動を行う県民活動団体を顕彰し、広く紹介

◇知事表彰及び活動助成（10月 5団体程度）

2 男女共同参画フォーラム開催事業（予算額：3,050千円）

男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画推進月間（10月）の主要事業として、広く活動団体等との協働により開催する。

開催日	平成25年10月
開催場所	山陽小野田市
実施主体	実行委員会（県、財団、市、団体等で構成）
実施内容	講演、分科会、展示・アトラクション等

3 総合芸術文化祭推進事業（予算額：20,050千円）

「国民文化祭やまぐち」の成果を継承・発展させ、県民の自主的・主体的な文化芸術活動の成果を発表する場として、県下各地域で開催する。（第7回）

実施主体	実行委員会（県、財団、県文化連盟等で構成）
部門別	◇美術部門 「県美展・HEART」（県立美術館 26年3月） 「萩まちなかアート」（萩美術館・浦上記念館 25年8月） ◇文芸・音楽部門 開催日 平成25年11月予定 開催場所 ルネッサながと 実施内容 「詩と音楽のフェスティバル」（仮称）
分野別	音楽、文芸、生活文化等、多彩な分野の文化団体の発表の場 開催日 平成25年6月～12月 開催場所 県内各地

## II 調査研究・人材育成事業

### 1 講座開催事業（予算額：4,000千円）

男女共同参画社会の活動をはじめ、広く意識啓発と人材育成を図るため、各分野の当面する社会的課題に即して開催する。

男女共同参画	◇男女共同参画人財セミナー ・男女共同参画推進のためのリーダー養成セミナー
	新 子どものためのセミナー ・幼少期のための「絵本を通じて楽しむ男女共同参画」セミナー
	◇配偶者暴力防止講座 ・配偶者からの暴力を防止するための講座 ・ファシリテーター養成講座（講演、ワークショップ手法の学習）
	◇デートDV教室 ・高校生、大学生等を対象とした講演・指導
県民活動	新 県民活動リーダー養成講座 ・県民活動推進のためのリーダーの養成講座
	新 組織・金融・助成金セミナー ・県民活動団体の立ち上げ、活動基盤の強化のための講座
文化	新 文学講座 ・「やまぐちの文学者80人」企画展Ⅱ関連イベント ・やまぐちの文学おでかけ講座

### 2 研修派遣事業（予算額：500千円）

男女共同参画関係をはじめ、県内では受講機会のない全国規模の研修会等へ参加者を募集し、派遣する。（参加費、旅費、宿泊費等所要経費の1/2以内を助成）

◇国立女性教育会館、日本女性会議、NPO法人レジリエンス（ファシリテーター養成講座）、地域活性化センター（研修交流会、コーディネーター養成講座）等

### 3 新 大学との連携協働事業（予算額：500千円）

大学との連携協働により、県民活動の活性化と人材育成、多様な主体による協働を促進する。（山口県立大学「地域共生センター」を窓口）

◇協働企画事業 地域の課題解決（中山間地域振興、環境保全、防災等）をテーマとした学生の参加によるフィールドワークの実践
◇インターンシップ学生の受入れ 財団の事業活動、県民活動の現場訪問、ボランティア活動の実践等

4 **新男女共同参画調査研究委嘱事業**（予算額：500千円）

男女共同参画の推進方法、課題解決方策等について、新たな発想を有する団体等に調査研究を委嘱し、その成果を県民に還元する。

委嘱のテーマ	・配偶者からの暴力対策（DV防止、被害者の自立支援の方策等） ・仕事と家庭の両立の促進 （ワーク・ライフ・バランス、女性の就業促進、防災活動等） ・男女共同参画の推進（やまぐち男女共同参画データブック等）
--------	---

※ 財団との密接な連携（協議・報告）により実施し、成果は財団にも帰属

5 **文学回廊構想推進事業**（予算額：800千円）

郷土ゆかりの文学者に関する「文学資源の掘り起こし」「調査研究」「顕彰」を通じ、やまぐちの文学に関する成果を広く県内外に発信する。

◇「やまぐちの文学者たち」（増補版）を活用した啓発活動（文学ツアー）

### III 表彰事業

1 **表彰事業**（予算額：400千円）

男女共同参画、文化の分野を含め、広く県民活動の振興に寄与した団体・個人を、財団独自に表彰する。

◇理事長表彰「県民活動きらめき賞」（20団体・10人程度）

## 交流ネットワーク事業

\*

### I 情報提供事業

1 **情報誌発行事業**（予算額：2,470千円）

男女共同参画をはじめ、文化、県民活動に関する情報を掲載した新たな財団情報誌「ピュアネット」を発行する。（「企画運営委員会」による企画・編集）

掲載内容	・男女共同参画社会づくりに関する意識啓発、学習機会の情報 ・県民活動団体、グループのイベント・活動等の情報 ・文化団体、文化施設等の文化芸術活動、文化イベント等の情報
発行回数	年2回（9月・3月）
発行部数	10,000部（市町、図書館、公民館、団体、施設等に配布）

2 **広報事業**（予算額：1,200千円）

財団事業の効果的な広報等、広く情報発信を充実し、財団の存在感を高めていく。

- ◇新たな財団ホームページの効果的な活用、新たな財団リーフレットの作成
- ◇情報共有によるネットワーク化に向け、関係機関・団体等への情報提供を充実
- ◇「県民活動推進委員」の協力による地域での広報の充実

## II 交流拠点事業

### 1 情報ライブラリー事業（予算額：400千円）

家庭・地域・職場における女性問題や男女共同参画社会づくりをはじめ、広く県民の意識啓発と学習機会の拡大を図るため、財団のライブラリーを整備する。

- ◇啓発用図書・ビデオ・DVDの収集・貸出（男女共同参画関係）

【図書】 現総数 1,059冊 購入受入予定 30冊

【ビデオ・DVD】 現総数 219本 購入受入予定 2本

- ◇パープルリボンプロジェクト啓発事業

リーフレット作成、フォーラム・講座等におけるパネル展示等

### 2 新 きらめき交流フェスタ開催事業（予算額：1,000千円）

“合併シンボル事業”として、幅広い分野の活動団体の交流の場を開催し、県民活動の新たなネットワークと協働の仕組みづくりを促進する。

開催日	9月～11月の間
開催場所	秋吉台国際芸術村
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇活動発表会 各分野の活動団体による活動内容・成果の発表、舞台公演</li> <li>◇意見交換会 財団・寄付者・助成団体による交流、フリートーキング</li> <li>◇理事長表彰（「県民活動きらめき賞」）</li> <li>◇展 示 等 団体ブース、パネル展示、アトラクション等</li> </ul>

### 3 新 県立文化施設連携事業（予算額：500千円）

秋吉台国際芸術村と県立文化施設「ルネッサながと」の相互連携により、事業の魅力アップと観客の増加に繋げる。（「連携会議」を定期的で開催し、具体策を検討）

- ◇事業の共同企画

両施設の特性に応じた、古典芸能に関するワークショップ開催・展示や芸術村アーティストの発表の場の提供

鑑賞事業等の連携開催

- ◇広報の連携

「友の会」等の活用による情報提供、施設相互のPR

## 秋吉台国際芸術村管理運営事業

\*

県の指定管理事業として、県「あり方検討会報告」に基づき、適切に管理運営する。特に、25年度では、「開村15周年」を記念した事業(記)を展開する。

- 1 芸術家等育成事業(予算額:30,372千円)  
幅広い分野における国内外の若手アーティストの創作活動に対して支援を行う。
  - ①やまぐちアーティスト支援事業  
・「美祢カルスト子ども映画祭」(美祢市と共催) 等
  - ②セミナー&ワークショップ事業  
記「現代音楽セミナーと県民のためのワークショップ」 等
  - ③アーティスト・イン・レジデンス事業  
・サポート・プログラム;長期滞在者の創作テーマを設定し、公募  
・レジデンス・フェロー;短期滞在者の創作活動を支援  
※作品制作、発表、制作費、施設使用料、往復旅費、生活費を支援
  - ④コンクール事業(「第2回秋吉台音楽コンクール」)  
・管楽器(ホルン)と弦楽器(チェロ)の2部門で実施(4月~5月)
- 2 県民文化芸術活動促進事業(予算額:20,624千円)  
県民が気軽に文化芸術にふれあい、参加する機会の充実を図る。
  - ①鑑賞事業  
記「児童から大人までのクラシックコンサート」、伝統芸能 等
  - ②文化交流事業  
記アートフェスティバル(プロとの交流)、新「芸術村合唱団」発表会 等
  - ③その他  
・教育機関・文化団体支援事業(青少年劇場等)、あーとルーム(ポスコン等)
- 3 文化芸術活動支援者育成事業(予算額:590千円)  
フレンズネットの充実等、文化芸術活動の支援者となる人材育成に努める。
- 4 情報提供事業(予算額:300千円)  
インターネットギャラリー等により、芸術村の文化芸術活動の成果を広く発信する。
- 5 施設管理事業(予算額:129,741千円)  
芸術創作活動を支援するとともに、宿泊棟の利用促進など集客対策を強化する。

【本館棟】	コンサートホール	パフォーマンスステージ	野外劇場
	研修室②	スタジオ⑦	ギャラリー
【宿泊棟】	和室(28人)	洋室(8人)	
- 6 収益事業(予算額:533千円)  
利用者サービスの向上を目的として、施設内に自動販売機を設置し、手数料を徴収するとともに、宿泊棟を一般利用者の宿泊利用に供し、利用料を徴収する。



1 新きらめきファンド造成事業（予算額：600千円）

寄付文化への理解を促進するとともに、財団への寄付者の発掘と寄付金の一層の確保に努め、財団独自のファンドの造成を進める。

◇個人への寄付要請

「税額控除対象法人」の適用を契機に、広報と募集活動を強化

◇企業への寄付要請

県内企業への要請とアプローチを強化

◇広範な方策の検討

チャリティー活動（ゴルフ大会等の開催）、会費制導入の検討